

中山 竜一
法学研究科・教授

【研究】

- ・論文「リスク社会と法」再論——3.11から10年、そして世界的コロナ禍の直中で」
(日本法哲学会編『法哲学年報2020 危機と法哲学』、有斐閣、2021年、43-54頁)を執筆、公表した。
- ・日本法哲学会2020年度学術大会の全体企画「法と感情」において、総括コメント報告「問題設定「法と感情」が問いかけるもの」を行った(2021年11月21日、オンライン開催)。
- ・サバティカル制度を利用し、国際法と国際政治をめぐる法思想史的研究を継続するとともに、長らく中断していた「法と言語」研究を再開するかたちで、法理論の言語論的基盤にかんする再検討を開始した。

【教育】

- ・サバティカル制度利用のため、本年度は授業を担当しなかった。

【管理運営】

- ・サバティカル制度利用のため、本年度は管理運営業務を担当しなかった。

【社会貢献】

- ・日本法哲学会・理事長(2021年11月20日より)
- ・日本学術会議連携会員
- ・大阪府立北野高校 1年生対象講演会「知的世界への冒険」にて、オンライン出前授業「法学とはどのような学問か」を行った(2021年9月11日)